

まつどっ子安全対策



2025(R7)4月現

①安全点検事項

月別安全点検項目

4月	・送迎乗降の安全確認 (乗降手順・事故防止機材の点検)	10月	・日没後の乗降安全の確認 ・扉、施錠設備の安全確認
5月	・防災用備品の点検 ・新入生の特性上の改善点の点検	11月	・降雪時の車両装備の点検 ・暖房・加湿・換気設備点検
6月	・降雨時の転倒等防止確認 (玄関・階段・駐車スペース)	12月	・年末衛生管理面点検 ・改めた危険個所の改善
7月	・屋外活動で使用する公園の安全確認 (周辺環境・設備の適正・徒歩経路)	1月	・支援資材の点検 (玩具破損・椅子・テーブル・家電)
8月	・台風対策の備品点検及び連絡系統の再確認(保護者様との共有)	2月	・新規児童受け入れに合わせた点検 (特性に合わせた改善及び点検)
9月	・半期改善点の再考と対処 施設設備の問題点の見直し	3月	・半期改善点の再考と対処 施設設備の問題点の見直し

②児童への安全指導

季節要因、行事予定等を踏まえ時期ごとの指導を実施

春季 3~5月	・送迎時の安全指導(乗降・シートベルト) ・階段上降の安全指導 ・扉周りの危険性の周知	秋季 9~11月	・個々の障がいの特性に合わせた危険回避点の指導 (職員カンファレンスにて共有)
夏季 6~8月	・屋外活動活動中の安全喚起 (適切な歩行・手つなぎの習慣 交通安全・危険行為、場所の認知)	冬季 12~2月	・天候による路上状態に合わせた歩行 ・暖房器具等の危険性の周知 ・日没後の安全確保指導

※四半期ごとの実施(学期事前指導とし1か月前倒しで指導とする。)

③保護者との共有

※各期の安全対策指導内容を保護者あてに発信し共有を図る。

発信時期

春季3~5月の対応	6月中旬面談時	秋季9~11月の対応	12月初頭面談時
夏季6~8月の対応	9月初頭	秋季12~2月	3月初頭

※春季、秋季に関しては個人面談時個別に報告の場合あり。

※緊急性や必要に応じ隨時保護者様との共有を図る。連絡帖、通話、面談、連絡ラインを活用。

状況に応じての予定変更及び予定追加

【変更・追加事項】

④訓練スケジュール

月別スケジュール

4月	引率時、階段昇降及び屋外歩行時の安全確保の訓練	10月	非常時のマニュアルに応じた対応訓練
5月	火災・地震防災訓練(避難経路の安全確認)	11月	防災・避難訓練
6月	夏季屋外活動を想定した引率訓練	12月	学期末ヒヤリハットを振り返った修正点の訓練
7月	学期末ヒヤリハットを振り返った修正点の訓練	1月	安全確保の課題点改善の再訓練
8月	自然災害対策訓練(台風・大雨時の送迎)	2月	生じたヒヤリハットに対し対処策訓練
9月	公園活動時の安全な見守り訓練	3月	新入生受け入れに対応した送迎時の安全訓練

④安全対策職員研修スケジュール

春季 3~5月	・入職者に対する安全確保周知の研修 ・送迎時の車中、乗降、入室時安全確保 ・ヒヤリハット研修	秋季 9~11月	・入職者に対する安全確保周知の研修 ・送迎時の車中、乗降、入室時安全確保 ・ヒヤリハット研修
夏季 6~8月	・屋外引率時の安全確保と危険周知 ・ヒヤリハット研修	冬季 12~2月	・入職者に対する安全確保周知の研修 ・ヒヤリハット研修

④外部研修・講習

※非常時を含めた安全確保を目的とした社会資源の活用を含む

- ・防災体験学習施設そなエリア東京の防災学習
- ・千葉県西部防災センターの防災学習
- ・交通安全講習
- ・こども110番との連携

⑤再発防止策

※ヒヤリハットの共有を定期的な会議に限らず必要に応じて隨時行う。

春季 3~5月	ヒヤリハットの共有 ・利用児の障がいの特性の再共有	秋季 9~11月	ヒヤリハットの共有 ・利用児の障がいの特性の再共有
夏季 6~8月	ヒヤリハットの共有 ・新規利用者の障がいの特性の再共有	冬季 12~2月	ヒヤリハットの共有 ・利用児の障がいの特性の再共有

⑤再発防止策

防災体験学習施設そなエリア東京

東京都北区防災センター

千葉県西部防災センター

⑥安全確保に関する実施概要まとめ

年度 初頭	<ul style="list-style-type: none">・年間活動計画に準ずる安全確保の側面からの課題点の共有・過去訓練からの見直し作業及び改善点の共有(職員会議、各委員会との連動)・新規入職者の研修・新規児童への対応(歩行困難児や多動等個々の特性に合わせた対処の共有)・安全送迎確保のための再考
長期 休み前	<ul style="list-style-type: none">・学期中の振り返り・休み中の屋外活動を含めた支援の注意事項の再考と共有
二学期 初頭	<ul style="list-style-type: none">・自然災害時(台風・大雨)を想定した対応の職員間の共有並びに保護者との共有・交通安全の喚起・災害時マニュアルの確認と見直し
その他	<ul style="list-style-type: none">・自立支援の側面から危険認知と意識喚起を家庭と共有しながら指導する。・個々の特性に合わせた危険認知と回避手段の把握。(適宜カンファレンス実施)